

令和3年4月22日

保護者各位

千代田せいが保育園
園長 倉掛秀人

春の親子遠足について

子どもたちの保育のために、いつもご理解とご協力を賜りお礼申し上げます。
さて、昨年からのコロナ禍の中、保護者の皆様の協力のおかげで、1年以上に渡って保育園での感染はなく、保育の目的を損なわない生活を送ることができてきましたこと、改めてお礼申し上げます。



ところで、ご存知の通り、東京都は変異型の新型コロナウイルスによるものと見られる感染の急拡大局面に入り、政府は今週末にも3回目の緊急事態宣言を発する見込みです。感染が拡大したり、くすぶり続けたりする変動は、効果的な治療薬や予防接種が普及するまで、これからも当面続くと思われます。

当園としましては、昨年度と同様に今年度も、そうした感染環境に影響されない保育や行事にします。具体的には、感染状況の変動にあまり左右されない「かたち」です。直前になって延期や中止にならないような内容、そうした「かたち」を計画していきたいと思います。



そこで5月22日(土)に予定している親子遠足ですが、その日は通常の保育にして、その代わりに、今月GW前から5月下旬までを「親子交流イベント期間」(仮名)とし、親子で楽しめる複数のイベントを断続的に開催することになります。

親子遠足は(1)親子交流と(2)地域探検が目的です。この2つの目的のために「遠足」というイベントができることを楽しみにしていたのですが、コロナ禍の中で日程通りに実施する見通しは立てにくく、実施するにしても、今のような情勢では、本来の遠足とは程遠いものになってしまいそうです。

「遠足」にこだわると、密を避けるために規模縮小や時間差などを導入するしかありません。公設の公園などの広場も入場禁止が予想され、「お弁当等の飲食」も無理です。チェックポイントに人が集まる、日陰を求めて密集ができる、建物の中を借りることも許可を取りにくい、などなど、地域との連携で成り立つ要素もハードルが高くなってしまいました。

以上のような内容は、職員会議を開いて検討した結果、職員の総意として決まりましたので、保護者の皆様に、ご理解いただけることをお願いします。新しい行事の内容は、改めてお知らせします。

